

将来不安をなくし、くらしを守る市政に

日本共産党市議団の一般質問

来年度、介護保険見直し

要支援のサービス守れ

「総合事業」は

サービスははずし

来年度、介護保険の見直しが行われます。要支援1と2の高齢者が受けているヘルパー派遣・デイケア・訪問リハビリ等のサービスを介護保険からはずし、自治体が「する・しない」を決める「総合事業」を創設します。

要支援へのサービス低下となります。今まで通り介護保険で行うべきです。

保険料の値上げおさえ、

サービスの充実を

岡崎市の保険料は、愛知県で4番目の高さですが、サービスは全国でも最下位の愛知県と同様です。基金(20億円)の取り崩しと高額所得者の保険料引き上げで、低・中所得

高すぎる保険料

安心できる国民健康保険に

現在、市民の25%が国保に加入しています。年間所得200万円以下の世帯は60%も。所得が200〜400万円の場合、保険料は所得の10%を超える金額となります。

保険料の一万円引き下げ

18歳以下の保険料軽減

北名古屋市は1人1万円相当の減額をしました。一宮市

医療費の窓口負担減免の見直しを

失業・廃業などで収入が激減し、所得が生活保護基準の1・3倍までの場合、医療機関の窓口負担を軽減する制度

放射線計測器の購入を

福島第一原発の事故で、放射性物質の拡散が懸念される中、住民の要望にこたえられるよう「水、空気、土壌、食品の放射線計測器を導入すべき」といただきました。

震災がれきの受け入れは慎重に

岡崎市は4月、震災がれき

の受け入れを行うことを表明しました。しかし、がれきに放射性物質が含まれていた場合、運搬・焼却・最終処分すべての段階で、放射線防護をしなければなりません。

市は「分別された可燃性廃棄物なら受け入れ可能と国に回答した。地元の理解を第一



市内で放射線測定(個人所有)をする鈴木・きまた両市議

に進める」と答弁しましたが、本来は自治体に押し付けることなく、国が責任をもつべきです。

市民アンケートへのご協力ありがとうございました

7月から、各ご家庭にお届けしました「日本共産党市民アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。その一部をご紹介します。

■まちバスを東岡崎駅に入れてほしい。同じようなバスをもっと走らせてほしい。

■台風などで曲がってしまったカーブミラーなど点検をしてください。

■働きたいのに乳児の保育園の入園時期をもっと早めてほしい。

■国保が高すぎて支払いが追いつきません。

■お年寄りが生きていようかと思うことも不安な生活がけいぞうです。

■子どもの医療費無料は大変助かっています。

■病院に行きたくてもお年寄りの値上げをおさえるとともに、特養の建設、在宅を支えるショートステイのベッド数を増やすべきです。

岡崎市と豊田市の特養とショートステイ比較

Table comparing nursing care and short-stay facilities between Okazaki City and Toyota City. Columns include facility type and number of beds/users.

は、滞納があると適用されません。

「厚労省の通達どおり、滞納世帯でも適用するように」といただきました。



健康で若くても生活するのがせいぜい。は子どもを産みたいと思えないし、高齢者に優しくてもできない。

許せない！子育て支援より「ハコモノ」「民間開発」優先

太陽の城、廃止してコンベンション施設に

岡崎市で唯一の児童館・青少年センター太陽の城を廃止（解体）して、跡地にコンベンション施設（民間）を建設する計画に日本共産党は

教室扇風機の請願1626筆

「小中学校の全教室に扇風機を設置することを求める請願」（日本共産党が議員）を6月に続いて、議会は否決しました。（無所属一

名が賛同）再来年度新設の翔南中学校では、全教室に天井扇が設置されることになったのは一歩前進です。

がひまわり教室で楽しんでいます。耐震診断もアスベスト調査も問題ありません。子どもの居場所をなくして、民間に売り渡すなど言語道断です。教室の温度は9月でも40度近くになります。刈谷市・みよし市・知立市・碧南市はすでに全教室に設置。豊田市・安城市、西尾市も来年度以降設置予定です。

子ども科学館に40億円

JR岡崎駅東口に建設予定の（仮称）子ども科学館は総事業費40億円にもおよびます。

よりも現場の先生が願っている、理科の実験助手の配置や、理科室の備品や薬品の整備を」と要求しました。

悠紀の里の土地購入に2億円

岡崎市中島町の悠紀斎田の隣に、「伝統芸能の保存」を名目に、総事業費8億5千万円の施設をつくる計画です。

9月補正予算で、土地購入費2億円がつかまりました。2億円があれば、先に学校

の扇風機や太陽光発電補助など、市民のくらしと安全を守る予算を優先すべきです。



悠紀の里完成予想図



子ども科学館完成予想図

市民の目線で議会費見直しを

沖縄・北海道への視察に350万円
携帯代・ガソリン代は原則に自費に！
他市にない議員の一般行政視察費（年間一人17万円）は廃止すべきです。
領収書添付の義務がなく私費と区別できない携帯代・ガソリン代の支給は廃止し、政務調査費（年間一人60万円）は半減すべきです。

沖縄・北海道への視察		一般行政視察費	
沖縄・7月	自民清風会	11名	183万6千円
沖縄・11月	公明党	4名	70万円
北海道7月	自民清風会	7名	101万5千円

随行職員の旅費を含む

政務調査費のうち

	携帯・ガソリン代	視察旅費
自民清風会 17名	497万8千円	371万5千円
ゆうあい21 10名	270万2千円	152万円
公明党 4名	96万円	30万円
日本一愛知の会 5名	42万9千円	11万8千円
日本共産党 2名	0円	2千円
無所属 2名	46万円	0円

平成22年度決算審査より補助金カットなど「財政厳しい」と言いながら36億円の余剰金

平成22年度は子ども手当の創設などで過去最高の決算額となりました。雇用の悪化で市民税が減収する中、市は子ども会、敬老会、町内会等、160の補助金の一律一割カットなどを行いました。決算を行った結果、36億円の余剰金となりました。補助金カットなど行うべきではなかったと、日本共産党は意見を述べました。

もとに戻せるのでは？

- ☆160補助事業の削減 9294万円
- ☆寿バス優待乗車券 約1億円
- ☆出産祝い金 3000万円
- ☆私立高校生授業料補助 3496万円



市議会議員 きたた昭子



市議会議員 鈴木まさ子

日本共産党岡崎市議団ニュース

2011年9月議会 39号

連絡先：23-6397 (FAX 兼)

Eメール jcp-o@m2.catvmics.ne.jp

ホームページ：<http://okazaki.jcpweb.net/>

ご意見ご要望をおよせください。